

講義シラバス									
科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	土井 恵美	講師プロフィール	大阪で美容師スタイリストを経験後、福岡ベルエポック美容専門学校に入職。その後札幌ベルエポック美容専門学校に赴任し職員として勤務。今までの美容師経験を生かしてコミュニケーションスキルと社会人基礎力の授業を行う。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
自らの適性を見極め、将来のビジョンを明確にする 就職に向けた心構え、準備									
<b>【学習内容】</b>									
就職活動を行うための準備として自分自身の再確認を行う、プロの授業から最新を学ぶ									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習】</b>				
プロ道ファイル、筆記用具									
回	授業計画				回	授業計画			
16	<b>【授業テーマ】</b> 9月29日(火) ■定期試験返却 ■サロン調べ  <b>【到達目標】</b> 定期試験 回答&解説				24	<b>【授業テーマ】</b> 12月8日(火) ■2年次の専攻別授業の内容説明 ■サロン体験について  <b>【到達目標】</b> 専攻別の内容、教材費の違いを知る サロン体験(目的を明確にし、目標課題をみつける)動機付け、概要			
17	<b>【授業テーマ】</b> 10月6日(火) ★新社会人基礎力③  <b>【到達目標】</b> 第3章 自分を成長させるキャリアパス				25	<b>【授業テーマ】</b> 12月15日(火) ★就職活動の教科書③④  <b>【到達目標】</b> 自分に合ったサロンを選ぶ、サロン見学の申し込み方法、サロン見学の仕方			
18	<b>【授業テーマ】</b> 10月13日(火) ■学園祭について ★新社会人基礎力④  <b>【到達目標】</b> 学園祭リーダーを決定 第4～6章 ストレスの発生源に対応する力、個人情報漏洩の原因、一般常識				26	<b>【授業テーマ】</b> 12月22日(火) ★性教育セミナー(振り返り) ■冬休みを迎えるにあたって しおり配布 ■学年末コンテストについて  <b>【到達目標】</b> しおりにて冬休み課題確認 コンテストについてテーマ発表			
19	<b>【授業テーマ】</b> 10月20日(火) ■キャリアセンターより就職講座 就職の手引きの使い方 ■タイプ別適正診断  <b>【到達目標】</b> 就職に向けてのこれからの動きを理解する 統計心理学から診断！向いている働き方を診断してみよう				27	<b>【授業テーマ】</b> 1月19日(火) ■サロン体験先決定、体験ノートと理解、自己紹介書作成 ★冬休みの宿題回収  <b>【到達目標】</b> 自己紹介書、体験ノート作成 履歴書作成			
20	<b>【授業テーマ】</b> 10月27日(火) ■学園祭最終確認 ★就職活動の教科書① ★TOPサロンとは  <b>【到達目標】</b> 社会人と学生の違いについて学ぶ 有名店と一般的なサロンの違いを学ぶ (★2つ提出で5点)				28	<b>【授業テーマ】</b> 1月26日(火) ■国家試験模擬試験見学 ★履歴書  <b>【到達目標】</b> 国家試験の合格ラインをのしる(2年生 国家試験実技見学) 履歴書作成			
21	<b>【授業テーマ】</b> 11月3日(祝) ■学園祭振り返り ★就職活動の教科書② ■東京研修最終確認  <b>【到達目標】</b> 業界について知ろう、募集要項について				29	<b>【授業テーマ】</b> 2月2日(火) ★学年末コンテストコンセプトシート作成 ■履歴書  <b>【到達目標】</b> 学年末コンテストの作品完成イメージを明確にし目標を決める(テーマとルール) 履歴書完成			
22	<b>【授業テーマ】</b> 11月17日(火) ★就職活動の教科書③ ■履歴書の基本  <b>【到達目標】</b> 自分に合ったサロンを選ぼう、サロン見学の申し込み方法 履歴書の基本を学ぶ				30	<b>【定期試験内容】</b> 2月9日(火) ■学年末試験  <b>【評価項目とフィードバック】</b> 行事を振り返り、自己の評価を行い今後の課題を設定させる ポートフォリオ整理 春休みの行事確認			
23	<b>【授業テーマ】</b> 11月24日(火) ■履歴書書き ■業界特別授業(仮)  <b>【到達目標】</b> 履歴書 作成				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

講義シラバス									
科目名	美容実習(カット&カラー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	90 時間
学科	美容師科			コース	ヘアスタイリスト専攻	学年	1年生		
講師名	牛戸 協子	講師プロフィール	札幌ベルエポック開講から講師を行う。 札幌大通りにて、完全予約制サロンのオーナー兼スタイリスト。お客様から高い支持率を持つ。学生に最新のカット&カラーの授業を担当。学生満足度が非常に高い授業を行う。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b> カット・カラーの基礎の知識、技術を身につける。									
<b>【学習内容】</b> 想像力を生かしたカット・カラーの修得									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b> カット道具、カラー道具一式、スピロ102					<b>【授業時間外における学習】</b>				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 想像力を使ってカットワーク				9	【授業テーマ】 ・中間チェック			
	【到達目標】 ・テストウィッグを使ってカットする ・脱染剤					【到達目標】 ・グラデーションカット ・カラーリング理論テスト			
2	【授業テーマ】 カット技術の修得				10	【授業テーマ】 テーマに基づいたカット&カラー			
	【到達目標】 ・ラウンド ・デザインカラー					【到達目標】 ・ディスコネ ・デザインカラー			
3	【授業テーマ】 ・グラデーションボブの修得 ・カラーリング理論				11	【授業テーマ】 テーマに基づいたカット&カラー			
	【到達目標】 ・グラデーションボブ ・酸化染毛剤					【到達目標】 ・ディスコネ ・作品創作			
4	【授業テーマ】 ・グラデーションボブの修得 ・カラーリング理論、三角ベース				12	【授業テーマ】 テーマに基づいたカット&カラー			
	【到達目標】 ・グラデーションカット ・酸化染毛剤、脱染剤					【到達目標】 ・試験のカット練習 ・作品創作			
5	【授業テーマ】 ・グラデーションボブの修得 ・カラーリング理論				13	【授業テーマ】 テーマに基づいたカット&カラー			
	【到達目標】 ・グラデーションカット ・脱染剤、ポタニカルカラー、脱染剤①					【到達目標】 ・試験のカット練習 ・作品創作			
6	【授業テーマ】 ・グラデーションボブの修得 ・カラーリング理論				14	【授業テーマ】 定期試験			
	【到達目標】 ・グラデーションカット ・色彩学、脱染剤②					【到達目標】 カット&カラー			
7	【授業テーマ】 ・グラデーションボブの修得 ・カラーリング理論				15	【定期試験内容】 学内コンテスト仕込み			
	【到達目標】 ・グラデーションカット ・エマルジョン(乳化)、脱染剤③					【評価項目とフィードバック】 学内コンテストのウィッグ、カット&カラー			
8	【授業テーマ】 ・グラデーションボブ ・カラーリング理論				<b>【成績評価の方法と基準】</b> <b>●評価</b> A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  <b>●評価方法</b> 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 ・グラデーションカット ・カラーリングテスト対策								
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス									
科目名	美容実習(ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	北俣京子	講師プロフィール	札幌市内美容室勤務後、北海道美容専門学校勤務し、たくさんの業界人を輩出。数年前より札幌ベルエポック美容専門学校のワインディングの講師として高い講義力で技術指導を行う。						
【授業を通じての到達目標】									
基礎を身につけ、完成度を高める									
【学習内容】									
技術のレベルアップ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
WD用具一式・シラバス・ノート・筆記用具・名札									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 左BS上巻き				9	【授業テーマ】 ブロッキング、センター復習			
	【到達目標】 姿勢、スライス、ステム、ゴムの掛け方					【到達目標】 姿勢、目線、距離間を意識する			
2	【授業テーマ】 左BS下巻き、サイド				10	【授業テーマ】 右BS、S復習			
	【到達目標】 姿勢、スライス、ステム、ゴムの掛け方					【到達目標】 スライス、ステムを正確にラウンドに巻く			
3	【授業テーマ】 左BS、S 正確性				11	【授業テーマ】 左BS、S復習			
	【到達目標】 姿勢、スライス、ステム、シェーブ強化					【到達目標】 スライス、ステムを正確にラウンドに巻くステムを正確に巻く			
4	【授業テーマ】 左BS、ラウンド、シンメトリー				12	【授業テーマ】 全頭復習			
	【到達目標】 苦手部分、スピード強化					【到達目標】 ロッド幅に毛が広がり 面がきれいであること			
5	【授業テーマ】 センター、BSのバランスを理解する				13	【授業テーマ】 苦手部分、スピード強化			
	【到達目標】 ラウンド、シンメトリー、スピード強化					【到達目標】 全体のバランス、シンメトリーであること			
6	【授業テーマ】 復習、スピード強化				14	【授業テーマ】 スピード強化、回数を巻く			
	【到達目標】 面の艶、正確性					【到達目標】 1本1本の正確性、バランス、面のきれいさ			
7	【授業テーマ】 スピード強化				15	【定期試験内容】 定期試験 25分			
	【到達目標】 ブロッキング 6分 全頭 28分					【評価項目とフィードバック】 1年で習得した技術を正確に 時間内完成させる			
8	【授業テーマ】 ブロッキング 6分 全頭 28分				【成績評価の方法と基準】				
	【到達目標】 学んだ事を時間内完成								
【履修に当たっての心構え・留意点】									
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				

講義シラバス									
科目名	衛生管理	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	岡村 美恵	講師プロフィール	看護師免許取得後、救急外来、ICU勤務を経て札幌ベルエポックでは筆記科目を担当。学生からの信頼度も高く、難しい科目も分かり易い講義を行う。						
【授業を通じての到達目標】 美容業に携わるものにとって、密接な関係にある衛生管理の内容を十分に理解し、知識を習得する。									
【学習内容】 美容所において起こりうる感染症について理解し公衆衛生の維持・向上の観点を目的に知識を習得する。また、美容業に携わるものにとって密接な関係がある衛生管理技術の内容を十分に理解し、知識を習得する。									
【使用教科書・教材・参考図書】 教科書・筆記用具・プリント					【授業時間外における学習】				
回	授業計画			回	授業計画				
1	<b>【授業テーマ】</b> 公衆衛生学、微生物学などの発展の歴史を知り、さらに感染症の法律上の分類などから感染症の体系を学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 感染症の歴史、感染症の分類について理解する。			9	<b>【授業テーマ】</b> 消毒法と適用上の注意を学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 消毒法の種類、消毒(殺菌)に必要な条件、病原微生物の抵抗力、消毒薬・消毒薬使用液の使用、保存上の注意について理解する。				
2	<b>【授業テーマ】</b> 感染症の原因となる病原微生物について、種類・構造・成分などを学び、生活の状態、増殖の仕方、環境の影響などを学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 微生物の種類・形と大きさ・構造・増殖と環境の影響について知識を深め理解する。			10	<b>【授業テーマ】</b> 理学的消毒法・化学的消毒法それぞれの具体的な方法と基本的な注意点について学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 理学的消毒法・化学的消毒法の種類や方法について知識を深め理解する。				
3	<b>【授業テーマ】</b> 微生物の病原性と人体の感受性の相互関係、汚染、感染、発病の経過、免疫の仕組み、予防接種の効果、地域社会における感染症の発生の要因と対策について学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 微生物の病原性と人体の感受性、汚染・感染及び発病、常在細菌叢、免疫と予防接種について知識を深める。			11	<b>【授業テーマ】</b> 理学的消毒法・化学的消毒法それぞれの具体的な方法と基本的な注意点について学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 理学的消毒法・化学的消毒法の種類や方法について知識を深め理解する。				
4	<b>【授業テーマ】</b> 微生物の病原性と人体の感受性の相互関係、汚染、感染、発病の経過、免疫の仕組み、予防接種の効果、地域社会における感染症の発生の要因について学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 感染症発生の要因、感染症予防の3大原則について理解する。			12	<b>【授業テーマ】</b> 消毒を行う際に見落としがちな注意点を学ぶ。  <b>【到達目標】</b> すぐれた消毒法の条件、消毒を行う際の注意事項、各種消毒薬について知識を深める。				
5	<b>【授業テーマ】</b> 代表的な感染症について、病原体・感染源・感染経路・症状・予防対策などを学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食物を介して感染する感染症について知識を深める。			13	<b>【授業テーマ】</b> 美容の現場で実際に行われている用具別の消毒法を学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 美容所の消毒の実際について理解する。				
6	<b>【授業テーマ】</b> 代表的な感染症について、病原体・感染源・感染経路・症状・予防対策などを学ぶ。  <b>【到達目標】</b> 血液等を介して感染する感染症、動物・節足動物を介して感染する感染症について、また具体的な接客時の感染予防策について理解する。			14	<b>【授業テーマ】</b> 定期試験に備えて復習する  <b>【到達目標】</b> これまでの授業で得た、感染症・衛生管理技術の知識を復習し定期試験に備える				
7	<b>【授業テーマ】</b> 前期中間チェック  <b>【到達目標】</b> 3編感染症で得た知識の復習と理解度を測る。			15	<b>【定期試験内容】</b> 衛生管理3編「感染症」、4編「衛生管理技術」について授業内容を中心に出題  <b>【評価項目とフィードバック】</b>				
8	<b>【授業テーマ】</b> 「消毒とは何か」という基本概念を学び、「美容師法」のうち消毒法と関係のある規定について十分に理解する。  <b>【到達目標】</b> 汚染、感染、発病と消毒の意義、殺菌、消毒、滅菌、防腐の定義、美容師法第8条、美容師法施行規則第25条について知識を深め理解する。			<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス									
科目名	保健	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	沖田 史代	講師プロフィール	看護での現場経験を生かし、保健、衛生管理の授業を担当。わかりやすい資料を作成し講義を行う。2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師をしている。						
【授業を通じての到達目標】 皮膚と皮膚付属器官の名称、構造と機能及び保健、疾患を学ぶことにより美容師として接するお客様の状態や反応を理解できるようになる									
【学習内容】 教科書、プリントを使用して皮膚科学について学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】 教科書(保健)、プリント					【授業時間外における学習】				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 皮膚の構造について学ぶ			9	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の保健 皮膚と全身状態や栄養の関連について学ぶ				
	【到達目標】 表皮、真皮、皮下組織などの皮膚の基本的な構造と名称を覚える				【到達目標】 皮膚と全身状態、栄養、体内病変などの皮膚の保健を理解する				
2	【授業テーマ】 皮膚の構造について学ぶ			10	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の保健 皮膚と毛、爪の保護と手入れについて学ぶ				
	【到達目標】 皮膚を構成する細胞を覚え、その性質を学ぶ				【到達目標】 皮膚の水分と脂の状態、皮膚の保護と手入れについて理解する				
3	【授業テーマ】 皮膚付属器官の毛についての知識を身につける			11	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の疾患 皮膚の異常と種類、疾患について学ぶ				
	【到達目標】 毛の構造と性質、毛髪について基本的な知識や成長周期について覚える				【到達目標】 皮膚の異常と種類、疾患の原因と治療について理解する				
4	【授業テーマ】 皮膚付属器官の脂腺・汗腺・爪の構造とはたらきについて学ぶ			12	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の疾患 アレルギー性のカブレについて学ぶ				
	【到達目標】 脂腺、汗腺、爪の構造と機能を覚える				【到達目標】 非アレルギー性とアレルギー性のカブレについて理解する				
5	【授業テーマ】 皮膚の循環器系、神経について学ぶ			13	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の疾患 感染性の皮膚疾患について学ぶ				
	【到達目標】 皮膚の血管、リンパ管、神経について覚える				【到達目標】 細菌、ウイルス、真菌、ダニ等による疾患を覚える				
6	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 皮膚が人体を保護し生命の維持に大切な役割を果たしていることを学ぶ			14	【授業テーマ】 皮膚科学 第1章から6章の内容について定期試験対策				
	【到達目標】 保護作用、体温調節作用などの生理機能について理解する				【到達目標】 皮膚科学について定期試験対策問題が解けるようになる				
7	【授業テーマ】 皮膚と皮膚付属器官の生理機能 皮膚が人体を保護し生命の維持に大切な役割を果たしていることを学ぶ			15	【定期試験内容】 定期試験 皮膚科学(第1章から6章)の範囲で筆記試験				
	【到達目標】 分泌排泄作用、吸収作用、再生作用などの生理機能について理解する				【評価項目とフィードバック】				
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 皮膚と皮膚付属器官の構造と機能、生理機能について理解する			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 皮膚科学第1章から4章の内容について練習問題が解けるようになる			●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	作品撮り・撮影・スタイルブック	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	株式会社hanico	講師 プロフィール	札幌の人気美容室bicoなど4店舗を構える。学生人気の美容室で流行発信サロン。最新のヘアスタイリング技術と撮影技術を学生に指導。作品作り、スタイルブック作成に必要なスキルの講義を行う。						
【授業を通じての到達目標】									
作品撮りを通じてモデルへの似合わせのスキルアップ、撮影をすることの意味、スタイルブックを作成して就職活動の自己アピールする力を身につける									
【学習内容】									
スタイリングのコツ、巻き方、スタイリング剤の使い分けやスマートフォンを使っての写真の撮り方、アプリを用いた編集の仕方を学びます									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
携帯電話、コテ、ドライヤー、スタイリング剤									
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 オリエンテーション この授業の目的と意味の理解			9	【授業テーマ】 時代は写真から動画 ヘアスタイル動画を理解する				
	【到達目標】 今の時代にあった撮影の仕方とSNSを用いた自己発信の必要性を理解してもらう。一人ひとりの今後学びたい技術をヒアリングしまとめて次回からの授業に生かす				【到達目標】 写真を撮るのは当たり前、リアルなスタイル動画の撮り方、加工を学び、実践する				
2	【授業テーマ】 ロング、ミディアムのレディーススタイルのデモンストレーション			10	【授業テーマ】 今流行のヘアスタイル研究				
	【到達目標】 撮影に必要なテクニック、似合わせをまずは学生に近くで見てもらい感じてもらう。その後撮影までし、生徒自身にもとってもらう。加工に必要なアプリも事前にダウンロードしてもらい、加工の仕方をレクチャーして自分たちでも簡単にできると言うことを認識してもらう。				【到達目標】 今流行のスタイルを展示し、どのようにしてこのスタイルを作っているのかを考え学ぶ				
3	【授業テーマ】 ショート、メンズスタイルのデモンストレーション			11	【授業テーマ】 オリエンテーション&展示				
	【到達目標】 撮影に必要なテクニック、似合わせをまずは学生に近くで見てもらい感じてもらう。その後撮影までし、生徒自身にもとってもらう。加工に必要なアプリも事前にダウンロードしてもらい、加工の仕方をレクチャーして自分たちでも簡単にできると言うことを認識してもらう。				【到達目標】 今までやってきたことややっていないことなどをヒアリングし、学生の気になることを解消する、また就職での悩みなども聞いて就職活動へのスイッチを少しでも意識づける				
4	【授業テーマ】 ヘアアレンジのデモンストレーション			12	【授業テーマ】 グループ撮影で作品を作り上げる				
	【到達目標】 撮影に必要なテクニック、似合わせをまずは学生に近くで見てもらい感じてもらう。その後撮影までし、生徒自身にもとってもらう。加工に必要なアプリも事前にダウンロードしてもらい、加工の仕方をレクチャーして自分たちでも簡単にできると言うことを認識してもらう。				【到達目標】 クラスの中で4から5人の人数でチーム分けし、モデル、ヘア、メイク、ファッション、撮影など役割分担して一つの作品を作り上げる。加工までする				
5	【授業テーマ】 二人1組になってアイモデルで撮影、加工まで			13	【授業テーマ】 グループ撮影で作品を作り上げる				
	【到達目標】 今までの授業で学んだ事を今の段階で一番素敵なスタイルを作る事を目的とし、似合わせ、ポージング、スタイリング、撮影を全て学生たちに体験してもらう。				【到達目標】 前回のメンバーチェンジし、新たなテーマで作品撮りする				
6	【授業テーマ】 二人1組になってアイモデルで撮影、加工まで			14	【授業テーマ】 前回の作品発表、スタイルブック作成				
	【到達目標】 今までの授業で学んだ事を今の段階で一番素敵なスタイルを作る事を目的とし、似合わせ、ポージング、スタイリング、撮影を全て学生たちに体験してもらう。				【到達目標】 前回の作品をチームごとに発表、また最後の試験に向けて、今まで自分で作ったスタイルやブックに必要な材料を用意してブック作成の時間にします				
7	【授業テーマ】 前回のペアでの作品をみんなの前で発表			15	【定期試験内容】 スタイルブック発表				
	【到達目標】 作品に対してのフィードバックを目的としますが、学生自身が人前で自分の言葉で自分の作品をスピーチすることによって自己アピールする能力のアップも目的とする				【評価項目とフィードバック】 内容のクオリティはもちろん今まで学んだ人前で話すスキルや自己アピールも評価				
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 作品発表会			【成績評価の方法と基準】					
	【到達目標】 事前に告知し、自分で撮りたいテーマ、モデルを用意して授業がいの時間を使って作品撮りをしてもらって、前回同様発表してもらいます。学生一人一人の世界観やデザインレベルをみんなで共有する			●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S(前期)	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	大澤 慶太	講師プロフィール	原宿ベルエポック美容専門学校第1期卒業生。同窓会会長。東京でスタイリストとして活躍し、原宿ベルエポックでカット、カラーリングなどサロン技術の講師を務める。またニューヨークコレクションでのヘアメイクを経験。今までの経験を活かし、現在は札幌ベルの美容師科を担当。授業では美容技術理論の講義を行う。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b> 美容における基礎的な技術の理論を体系的に理解し、美容師として必要な技術と知識を身に付け、お客様に安全で正しい技術を提供できるようにする。									
<b>【学習内容】</b> シャンプー・カット・セット・パーマ・カラー・メイク・エステ・ネイル・着付け・デザインの基礎的な知識を正しく学びコンプライアンスに沿って安全な施術ができるようになる。									
<b>【教科書】 技術理論①</b>					<b>【授業時間外における学習】</b>				
<b>技術理論②</b>									
回	授業計画				回	授業計画			
1	<b>【授業テーマ】</b> 注意事項、道具、技術手順、ブリーチ  <b>【到達目標】</b> 染毛剤・染毛料の性質、毛髪の知識、色彩原理などを理解する。				9	<b>【授業テーマ】</b> 第8章 ネイル技術  <b>【到達目標】</b> 爪の構造やネイルの方法を理解する。			
2	<b>【授業テーマ】</b> 第5章 ヘアセットイング  <b>【到達目標】</b> オリジナルセットの基本的な要素を理解する。				10	<b>【授業テーマ】</b> 第9章 メイクアップ  <b>【到達目標】</b> 色彩や皮膚の生理構造を正しく理解する。			
3	<b>【授業テーマ】</b> ヘアパーティング、ヘアシェーピング、ヘアカーリング  <b>【到達目標】</b> ヘアスタイルをつくりあげていくために必要な、技術(テクニック)を理解する。				11	<b>【授業テーマ】</b> 第9章 メイクアップ  <b>【到達目標】</b> 皮膚の基礎知識を理解した上で具体的なメイクアップの方法を学ぶ			
4	<b>【授業テーマ】</b> ヘアカーリング  <b>【到達目標】</b> ヘアスタイルをつくりあげていくために必要な、技術(テクニック)を理解する。				12	<b>【授業テーマ】</b> 第10章 日本髪  <b>【到達目標】</b> 日本髪の種類特徴を理解し日本髪についての知識を習得する。			
5	<b>【授業テーマ】</b> ヘアウエーピング  <b>【到達目標】</b> ヘアスタイルをつくりあげていくために必要な、技術(テクニック)を理解する。				13	<b>【授業テーマ】</b> 第11章 着付けの理論と技術 着付けの目的から着付けの一般的要領まで  <b>【到達目標】</b> 着物についての技術と知識を習得する			
6	<b>【授業テーマ】</b> ローラー、ブロードライ、アイロン、バックコーミング  <b>【到達目標】</b> ヘアスタイルを作り上げていくために必要な、技術を理解する。				14	<b>【授業テーマ】</b> 第11章 着付けの理論と技術 留袖着付け技術から洋装花嫁まで  <b>【到達目標】</b> 具体的な着付け技術の方法を理解する。			
7	<b>【授業テーマ】</b> 第7章 エステティック 概論からカウンセリングまで  <b>【到達目標】</b> エステティックとは何か皮膚の生理と構造カウンセリングの方法を理解する				15	<b>【定期試験内容】</b> 第6章から第11章までの内容を国家試験に準じる主題形式で出題  <b>【評価項目とフィードバック】</b> 定期試験			
8	<b>【授業テーマ】</b> 第7章 エステティック マッサージ理論からボディマッサージまで  <b>【到達目標】</b> マッサージの方法を正しく理解する。				<b>【成績評価の方法と基準】</b> <b>●評価</b> A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  <b>●評価方法</b> 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 基礎的な知識は、美容の技術を支える大切な要素です。 自身の技術のエビデンス(根拠)にもなり得ます。 しっかりと身に付けましょう。									

講義シラバス									
科目名	美容実習 I (オールウェーブ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師科			コース		学年	1年生		
講師名	大友 美代子	講師プロフィール	北海道出身。東京都美容師免許取得後、都内でのサロン勤務を経て、北海道でサロンを開業する。その後若手育成を志し、平成6年から函館美容専門学校で講師として勤務し、平成15年から本校で国家試験科目の実技指導を行っている。						
【授業を通じての到達目標】 国家試験実技課題であるオールウェーブ7段構成の完成に向け、基本であるフィンガーウェーブの技術力をつける。									
【学習内容】 正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、7段と縦1/3のバランス、3段目スカルプチュアカール、7段目クロッキノールカールまでの技術力をつける。									
【使用教科書・教材・参考図書】 シラバス、AW道具一式、タオル4～5枚、雑巾2枚、筆記用具					【授業時間外における学習】 技術解説プリント配付する。宿題は毎週あります。 技術力に応じてトレーニング表を出します。				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 シラバス確認は毎授業で行う。 フィンガーウェーブ授業の目的、到達目標の確認	【到達目標】 道具の名称と使い方、ウィッグの取り扱い方、 技術を行う上での基本姿勢、ローションの作り方。		9	【授業テーマ】 3段目スカルプチュアカールに入る。	【到達目標】 目線、姿勢、コームの使い方強化。 割れないウェーブ、リッジ、バランスの良い2段目のウェーブ幅。 3段目にスカルプチュアカールを入れる。作り方プリント参照。			
2	【授業テーマ】 ウィッグの後頭部にフィンガーウェーブをつくる。	【到達目標】 ウェーブを作る上での姿勢、目線、正しいコーム持ち方、使い方。 先週の復習(ウィッグの後頭部にウェーブをつくる。)		10	【授業テーマ】 スカルプチュアカール復習。	【到達目標】 正しい目線、姿勢、コームの使い方の強化。 3段目にスカルプチュアカールを正しく入れる。			
3	【授業テーマ】 正しい姿勢、道具の使い方とウェーブを作る。	【到達目標】 先週と同様フィンガーウェーブを作ることが出来るようになる。 後頭部に数段作る。		11	【授業テーマ】 スカルプチュアカールの総復習、フロントサイドに入る。	【到達目標】 2段目から3段目カール右、左フロントサイドまでを額と言う。 バランスの良い額を作る。7段と縦1/3のバランス。 フロントサイドのウェーブ幅を習得。			
4	【授業テーマ】 ウィッグ全体に6段のウェーブを作る。	【到達目標】 1段目馬蹄形を止める。2段目からウェーブ、リッジを作る。 45°の角度、ウェーブ幅のバランスを理解する。		12	【授業テーマ】 縦3等分のくり抜き、4、5、6段目横スライスを正確にとる。 7段目にクロッキノールカールを入れる。タイム計る。	【到達目標】 目線、コームの使い方、ピンの使い方。 4、5、6段目横スライスを取り7段目にクロッキーロール入れる。			
5	【授業テーマ】 先週と同様6段のウェーブをバランス良く作る。 7段目にクロッキノールカールを入れる。	【到達目標】 45°の角度を理解し技術力をつける。 正しい姿勢と道具の使い方を習得する。 クロッキノールカールを作ることが出来るようになる。		13	【授業テーマ】 先週と同様額の強化、タイム計ってつくる。	【到達目標】 先週の総復習とする。 正しい目線、姿勢、45度シェーブの角度を意識する。			
6	【授業テーマ】 フィンガーウェーブの宿題にクロッキノールカールを入れる。	【到達目標】 クロッキノールカールの総復習。 コームの持ち方、ピンの持ち方、広げ方、目線を正しく。		14	【授業テーマ】 定期に向けての総復習。	【到達目標】 タイムを計ってつくる。 正しい目線、姿勢、45度の角度を意識する。			
7	【授業テーマ】 2段目～7段目クロッキまで通して作る、18分。	【到達目標】 正しいバランスの良いウェーブ幅、コームの持ち方。 45°シェーブの動作、基本姿勢を意識して行う。		15	【定期試験内容】 定期テスト23分で作る。	【評価項目とフィードバック】 1段目止め2段目～くり抜きながら、4、5、6段目スライス取り、7段目 クロッキノールカールまで23分。時間内完成			
8	【授業テーマ】 中間テスト 2段目から6段目まで、バランスの良いウェーブと7段目カール。	【到達目標】 割れない艶のあるウェーブ、正確なウェーブ幅を作る。		【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導。 7段構成を作る上で額の正確性が最も重要である。									



講義シラバス										
科目名	美容総合Ⅱ(シャンプー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	30 時間	
学科	美容師科			コース		学年	1年生			
講師名	FITSエフェクティブ株式会社	講師プロフィール	札幌市内に2店舗ある人気美容室、ファッションとリンクしたヘアスタイルとデザインカラーを提供しているサロン。就職してから現場で活用できるシャンプー技術をプロ目線で講義を行う。							
【授業を通じての到達目標】										
『お客様が満足するシャンプー・ブローの実践テクニックの習得と接客を身につける』										
【学習内容】										
リアシャンプー ワンシャンプー～ハンドブローまで出来るようになる										
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】					
教科書・シラバス・タオル・クロス・ドライヤー・筆記用具・デンマンブラシ										
回	授業計画				回	授業計画				
1	【授業テーマ】 ・ご案内～プレリンス 2Sシラバスの理解				9	【授業テーマ】 ・2S後期シラバスの理解 ・リアシャンプー ツーシャンプー				
	【到達目標】 ・リアシャンプーとサイドシャンプーの違い ・リアシャンプーの留意点 ・プレリンスの工程説明、デモスト					【到達目標】 ・ツーシャンプーの工程説明 ・ワンシャンプーのテストを踏まえた注意点を伝える。				
2	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・タオルドライ(ターバン)				10	【授業テーマ】 ・ツーシャンプー ・ブロー練習				
	【到達目標】 ・前回の復習、確認 ・ワンシャンプーの工程の説明、相モデル実習					【到達目標】 ・ツーシャンプー 相モデル実践 ・デンマンブラシの使い方				
3	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・モデルドライ				11	【授業テーマ】 ・ツーシャンプー ・ブロー練習				
	【到達目標】 ・ワンシャンプーの工程の説明、相モデル実習 ・相モデルハンドブロー、デモスト 実践					【到達目標】 ・ツーシャンプー 相モデル実践 ・ワンレンウィッグをデンマンブラシでブロー実践				
4	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・モデルドライ				12	【授業テーマ】 ・ツーシャンプー 15分 ・ブロー練習				
	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル ・テストの時に気をつけるポイントの工程説明、実践					【到達目標】 ・ツーシャンプー 15分タイム入れ 相モデル実践 ・デンマンブラシブロー				
5	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・マッサージ				13	【授業テーマ】 ・ツーシャンプー 15分 ・ブロー練習				
	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル ・マッサージの工程説明、デモスト、実践					【到達目標】 ・ツーシャンプー 15分タイム入れ 相モデル実践 ・デンマンブラシブロー				
6	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー ・モデルドライ				14	【授業テーマ】 ・ツーシャンプー 15分 ・ブロー練習				
	【到達目標】 ・ワンシャンプー 相モデル 15分 ・タイム測定 ・ワンシャンプーのクオリティをチェック ・ハンドドライのポイント説明、実践					【到達目標】 ・ツーシャンプー 15分タイム入れ 相モデル実践 ・相モデルハンドブロー実践				
7	【授業テーマ】 ・ご案内～ワンシャンプー 15分				15	【定期試験内容】 ・ツーシャンプー 15分 テスト合格				
	【到達目標】 ・前期中間チェックに向けての工程チェック、再確認 ・タイム測定					【評価項目とフィードバック】 ・ツーシャンプー15分 ・チェック項目に基づき採点				
8	【授業テーマ】 前期中間チェック ・ご案内～ワンシャンプー 15分 テスト合格				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
	【到達目標】 ・ご案内～ワンシャンプー 15分 ・チェック項目に基づき採点									
【履修に当たっての心構え・留意点】										